

記載例（工事出来高請求）

新菱テクニカルサービス株式会社

課税事業者は「適格請求書」に○
 免税事業者は「免税事業者」に○

①取引先控

請求書

請求番号 0010001

請求日 年 月 日

住所・会社名・TEL

新菱テクニカルサービス株式会社 御中

請求書書類 適格請求書・免税事業者

着手日/受渡期日(始) 受渡期日/受渡期日(終)
 年 月 日 年 月 日

登録番号 T 2・3枚目にもご捺印ください

課税事業者は登録番号を記載
 免税事業者は空欄としてください。

請求書に対応する工期の始め
 と終わりの日を記載してくだ
 さい。

現場名	内容	受渡場所
取引先番号	工事番号	見積書番号

納品検収	品名および仕様	数量	単価	金額
	請求明細No.12345			
				数量・金額欄は記載しないでください。
				請求額(税抜)

工事出来高		出来高%	B 出来高金額	C 出来高90%	D 既受領額	E 前月請求額	F 差引請求額(税抜)
A 契約金額		70	3 500 000	3 150 000	900 000	900 000	1 350 000

- 請求書の取扱いについて（請求書締日：毎月15日）
- 記入項目はもれなく記入してください。（太線箇所）
 - 課税事業者は、請求書種類の「適格請求書」に○をつけ、登録番号を必ず記入してください。
 - 免税事業者は、請求書種類の「免税事業者」に○をつけ、登録番号を必ず記入してください。現時点で免税事業者である場合は、過去に登録番号を取得していても、登録番号を記入しないでください。
 - 機材・仮設は納品検収欄、労務・外注工事は工事出来高欄に記入してください。
 - 差引請求額F欄の金額はC-(D+E)を記入してください。
 - 出来高100%の工事請求時には、C 出来高90%は空欄としてください。

消費税率 10% 消費税額 1 350 000

*円未満四捨五入してください

消費税額は円未満四捨五入
 としてください。

請求明細書を添付する場合は、明細番号を一致
 させ、請求書との関連を明確にしてください。
 貴社書式で構いません。
 請負の出来高請求の場合は添付不要です。

請求明細書

No. 12345

〇〇年〇〇月〇〇日

株式会社〇〇

新菱テクニカルサービス株式会社 御中

〒000-0000 〇〇県〇〇市～